富士吉田キャンパスの思い出

医学部1年
鈴木　光

４月に入寮してから私たちは富士吉田キャンパスで様々なことを経験しましたが、なかでも印象に残っているのは初年次体験実習です。今年度の初年次体験実習は12日間で学部実習、学部連携実習、救命救急法実習、不自由体験実習、地域医療入門、病院実習を行いました。特に学部実習では前期に行ったチュートリアルのシナリオを用いて、前期とは異なるメンバーで与えられたテーマに対して議論し発表するワークを行い、他学部の学生と連携し、協力することの重要性を感じることができました。

学習だけでなく様々な経験をした富士吉田での寮生活ではひとりひとりが異なる価値観を持っているということを感じました。将来、私たちが携わる医療現場では様々な患者さんと向き合い、周りのスタッフと協力し、医療を提供していかなければなりません。その際、この富士吉田キャンパスで過ごした経験は今後の自分に活かされていくと感じました。

今年度は新型コロナウイルス感染症の流行で様々な制限がありました。そんな状況の中でも私たちは恵まれた環境で寮生活を送ることができたと思います。先生方を含め私たちの生活をサポートしてくださった方々全員に感謝申し上げます。ありがとうございました。

薬学部１年
塚本凛佳

新型コロナウイルスの流行が少し落ち着いた４月、私たちは入寮しました。一つ上の先輩方は９月入寮だったため、４月入寮のお知らせを受けたときはとても嬉しかったです。新しい環境への期待と不安は大きかったですが、皆と接するうちに不安は消え、充実した寮生活を送ることができました。特に、前半は修学旅行のようで毎日同室のメンバーと夜遅くまで話し、他フロアの人たちとグラウンドで遊びました。中でも、私の誕生日に同室のメンバーや友達がホットケーキを作ってお祝いしてくれたことが一番の思い出です。

すみれ寮の寮長としては、どうすれば寮生が安心して過ごせる寮となるのかを副寮長やフロア委員、寮監さんなどと議論し行動しました。寮長を任せられた当初は、本当に自信がなく一人で考え込んでいましたが、それを指摘されたことで周りに頼り協同することの重要性を再度学ぶことができました。

約１年の寮生活は共同生活ならではの問題に直面したこともありましたが、話し合うことでその都度乗り越え、問題解決能力の飛躍につながったと思います。

最後に、このような充実した環境を提供してくださった全ての方々に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

歯学部1年
徳永有紗

雨が奇跡的に止んだ雲ひとつない夜空を彩るように咲き誇った大輪の花火と共に、２０２１年度の寮祭は幕を閉じました。

新型コロナウイルスの影響が多くあった今年度の寮生活は、入退寮を繰り返したり、寮生活期間は外出ができなかったりなど、不自由さを感じる場面が少なくありませんでした。そんな中で開催された寮祭において、私は前中夜祭部門長を務めさせていただいたのですが、コロナ禍での異例の寮祭であることから、不安も多くありました。

しかし、いざ寮祭が始まると、多くの学生がダンスやバンドの演目で歓声を上げ、コンパ対抗の企画ではではコンパ一体となって白熱するなど、全力で盛り上がり、楽しんでいる姿が見受けられました。その様子を見て安心すると同時に、喜びや達成感を感じたことを覚えています。

今回、このような状況下にも関わらず、寮祭が開催できたのは先生方をはじめ、事務課の方々、食堂の方などの協力があったからです。本当にありがとうございました。２日間の寮祭を通して同学年の仲間との忘れられない、かけがえのない思い出をつくることができました。また、多くの学生にとって、この寮祭が寮生活の素敵な思い出の一つとなっていたら嬉しいです。

保健医療学部
看護学科１年
松岡美樹

私の大学生活は、寮生活でスタートすることになりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で、色々なことが制限されたり、対応が求められるなど、コロナ禍での寮生活ならではの貴重な経験ができたと思います。寮生活は私にとっては初めての経験で、長い時間を他人と一緒に過ごすという経験がなかったことから、具体的に寮生活をイメージする事ができず、入寮するまでは、期待よりも不安な気持ちで一杯でした。しかし、いざ入寮してみると、同室の人達ともすぐに打ち解けることができ、不安な気持ちはすぐに吹き飛んでしまいました。集団生活を送るということは、人と触れ合う機会が増え、それにより得られるものも増えると思います。私も皆と一緒に勉強したり、色々な悩みを相談し合ったりして、かけがえのない仲間を作ることができました。また、自分とは違う意見を聞いたり、様々な価値観を持つ人とも触れ合うことができ、自分自身としても成長することができました。楽しかった寮生活も終わりましたが、１年間の寮生活を通じて得られた経験は、人生を送る上で、貴重な財産になると思います。この財産を大切に、これからの学生生活に生かしていきたいと思っています。

富士吉田キャンパス退寮式

全寮制による初年次教育を行う富士吉田キャンパスで12月23日、退寮式が執り行われ、579人が約８か月におよぶ寮生活に別れを告げた。

式は富士吉田スクエアガーデンで行われ、寮生活を支えてくれた赤松寮、百合寮、白樺寮、すみれ寮の寮監それぞれに、学生から感謝の言葉と花束が贈られた。

東京オリパラ組織委員会より感謝状が贈呈

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会より本学の東京２０２０大会への協力に対し、感謝状が贈呈された。

本学からは職員95名、学生16名の計111名が東京２０２０大会へ参加し、競技会場や選手村をはじめ、各地で医療協力を中心に活躍した。新型コロナウイルス感染症が流行しているなかで、本学スタッフ・学生から１名も感染者を出すことなく、傷病者への対応やボランティア活動を行なった。

感謝状

学校法人昭和大学
理事長　小口勝司　様

あなたは東京二〇二〇オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に当たり多大な貢献をされましたことでその功績をたたえるとともに感謝の意を表します

令和三年九月五日

東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
会長　橋本聖子

生協は学園生活のパートナーです
univ. CO-OP
昭和大学生活協同組合
旗の台　3788-2322(内線)8268　アミ 3785-9729(内線)8369
吉田 0555-23-8505　洗足 3787-4432　横浜 045-985-9624